



男女平等参画について考える

日本女性会議 2017 とまこまい

大会参加者1,927人、ボランティア826人が参画しつくりあげた大会記録

開催特集

2017/10/13・14・15



観光大使かんばやしまなぶさんと苫小牧合唱団の皆さんの大会テーマソングで開幕



大会長岩倉市長がとまチョップと一緒に主催者挨拶



高橋実行委員長挨拶



道産・苫小牧産にこだわったお弁当



渡辺えり氏記念講演「夢見る力」



駒澤大学付属苫小牧高等学校吹奏楽局の演奏でフィナーレ!



特別揮毫 書家 金澤翔子さん

男女平等参画推進センター自主事業

2月14日(水)12:00 ~ 12:45

二胡ロビーコンサート

中国の伝統的な楽器二胡の素敵な世界をお楽しみいただきました。



二胡 Shoko氏 ギター Ken-G氏



市民会館で
おもてなし



紙のまち苫小牧を高校生がペーパードレスでPR



洗面所も華やかに



苫小牧市議団もハッピー姿でお出迎え



高校生ボランティアも大活躍

小中高の学生さんもお花で歓迎



まちなかで
おもてなし



参加者の方と



苫小牧駅でお出迎え



日本女性会議2017とまこまいスペシャルブレンドハーブティ&ハスカップドリンクで歓迎



まちなかでお出迎え・ご案内



足浴&オカリナ演奏で身も心もリラックス



準備完了! ようこそ苫小牧へ



小中学生の手作り小旗でお出迎え

日本女性会議とは

1984年第1回開催されて以来、全国各地で開催され苫小牧開催は34回目。会議・分科会等を通して男女平等参画社会の実現に向けた課題の解決を探るとともに、参加者相互の交流や情報のネットワーク化を図ることを目的とした全国規模の会議です。



交流会



受付



北海道の味を囲んで交流



50テーブルに手作りリースでおもてなし



ほっと一息お茶コーナー



前開催地 秋田市の皆様



オープニングは若手音楽家の演奏で一気に盛り上がり♪



成田ウエルカム部会長 歓迎のご挨拶



とまチョップも一緒にWAIになって踊ろう♪



お祝いのお花



高橋実行委員長を囲んで記念写真



物販と
昼食会場



水揚げ日本一のホッキ貝料理を堪能



料理人たちが腕をふるったホッキ貝メニュー



にぎわう物販会場

日本女性会議を終了して

大会長 苫小牧市長 岩倉博文

全国から約2千名の参加者をお迎えし、日本女性会議2017とまこまいが開催され成功裏に終了しました。市民・企業・ボランティアの皆様の御協力の賜物と深く感謝しております。男女平等参画社会を推進するには、市民一人ひとりが身近な課題に関心をもつことが重要です。今大会に実行委員やボランティア、大会参加者を合わせ1,300人以上の市民が参画されたことは、今後本市の男女平等参画を推進する中で、大きな役割を果たしていただけることと期待しております。今後も、本大会の開催効果を十分活かし、市民・団体・企業と連携しながら、男女平等参画宣言都市として相応しいまちづくりを目指していきたいと考えております。



第1分科会
D V
教育の実践
デートDV予防



第4分科会
ワークライフバランス
中小企業こそワークライフ
バランスの実践者だ!



第2分科会
災害
私たちが生きる
災害時に生きる



第5分科会
貧困
子供の貧困



第3分科会
人権
アイヌ民族の過去と
いま、そして未来



第6分科会
高齢者の生きがい
自分のために
地域のためにできること



第7分科会
平和
若者から語りはじめる
平和と未来



第8分科会
ダイバーシティ
ともに働き ともに生きる



第9分科会
教育
今、個性を認め、
未来を育む教育とは何か?



第10分科会
健康と食育
まだ間に合う!
今の大人に食育を!



第11分科会
みんな
日本の「男女」よ幸せになろう
平等社会をめざし
つながろう 夢は必ずかなう





大会結果を全国へ発信

アトラクション



お昼休みのひとときを民謡で

分科会報告



星道博企画部長

閉会式



駒澤大学付属小牧高校吹奏楽局のステージマーチング



次期開催地金沢市へ引き継ぎ

特別講演



渡る世間は嘘ばかり…
格差社会を打ち破る。
高橋義男医師

お見送り



全道のガールスカウトの皆さんもお見送り



市内の小中学生が作った小旗でお見送り

日本女性会議2017とまこまい 大会宣言

「北の大地で語ろう これからの未来の一步を」のテーマのもと、男女平等参画社会の実現に向けチャレンジを始めた苫小牧にお集まりいただいたみなさん

「平等・開発・平和」世界にこの目標が掲げられた国際婦人年から42年が経ちました。この間、日本女性会議も34回を数え、私たちは、たくさんの議論を重ねてきましたが、乗り越えなければならない課題がまだ多くあります。

いま、私たちは、少子高齢化が進み、人口減少社会に突入する時代を迎えています。その課題解決のためにも、互いに人権を尊重しあう男女平等参画社会の実現は、社会全体で取り組むべき21世紀のもっとも重要な課題です。

私たちは、これまで課題と位置付けられながら、時代の変化とともに、更に深く、拡大しているDV、人権、教育、健康、雇用などの身近な問題、災害、平和といった安心できる社会の基礎となるべき問題と向き合いました。これからの男女平等参画社会を目指すために必要なのは、連携と協働です。私たちは、この日本女性会議でそのことを知り確信しました。

私たちは、一人ではありません。この大会でつながった大きな輪を大切にしたいと思います。私たちは、男女平等参画社会の実現への歩みを着実に進め、平和な未来、一人ひとりが生きやすい社会の“ハトン”を子どもたちにつなぎます。

大会の名により、それぞれの立場と役割をふまえて、男女平等参画社会の実現を目指すために宣言します。

- 1 私たちは、お互いの人権を尊重し、生きやすい地域社会をつくるために行動します。
- 1 一人ひとりの個性や能力を活かしながら生活環境も大切にする働きやすい職場を目指すために行動します。
- 1 男女平等参画社会を目指すための連携や協働を進めるために積極的に行動します。

北の大地からチェンジ!!

2017年10月14日
日本女性会議2017とまこまい

男女平等参画推進講座
日本女性会議
2017とまこまいを
振り返り、思いを語ろう
平成30年1月21日(日)



日本女性会議2017とまこまい高橋実行委員長をお迎えし、会議を振り返り感じた事や見えてきた事などをはじめ、これからの男女平等参画社会をどう進めていくかについて、座談会を開催。男女平等参画を進めるために市民・企業・行政が一緒になって、待ったなしの課題にみんなで取り組んでいくことが必要。そのためには一人一人が「気づく」「関心をもつ」「他の人を知る」「行動を起こす」ことから一步を踏み出すことが大切。

【参加者の声】

・多くの皆さんの協力が大成功に繋がった。このような機会に関わることが出来て感謝。

・自分が変わっていくということが大事だということを確認させてもらった。

・今後は気づき、発信、変革を行っていきたい。

・自分が積極的に気づくことが大事、共に助け合っ、認め合うことが大事だということを知らせてもらった。



さあ、春から始めよう『新講座のご紹介』

詳細は4月1日発行の生涯学習だより、ホームページにてご案内いたします。

女性限定 日本の心を着よう!
初めての着付け教室

～着物に似合うヘアアレンジレッスン付～

日本の伝統文化、礼儀作法の美しさに触れる初心者向けの着付け教室。着物に似合うヘアアレンジレッスン付で、トータルであなたを着物美人へ導きます!

講師 **石塚 ヒデ子 先生**
一級着付技能士 秀美会代表
山野流着装準皆伝講師

開講日 5/22(火)・5/25(金)・5/29(火)・6/1(金)
午前10時～12時

定員 14名
受講料等 3,500円



男性歓迎 初めての茶道
(裏千家)

～イスでも楽々チャレンジ!～

日本の心である茶道は美しい生活の基本動作に繋がります。お茶の頂き方から茶道の美しい立ち居、振る舞いを会得しませんか?

講師 **北橋 宗憲 先生**
茶道裏千家流正教授

開講日 5/16(水)・5/30(水)・6/6(水)
6/20(水)・7/4(水)・7/18(水)
午前10時～11時30分

定員 10名
受講料等 5,250円



図書資料室に
展示中



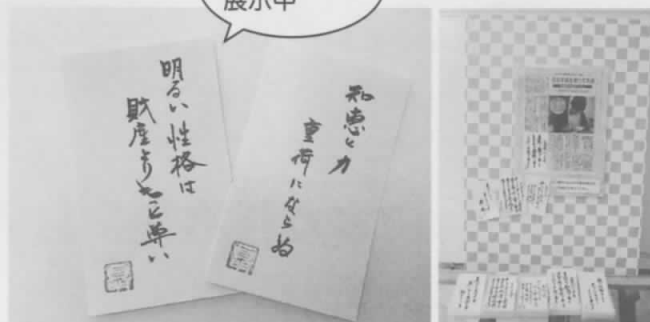
市内
橋本 ヤエ様

苫小牧市男女平等参画都市宣言
名刺台紙を利用し

人生応援メッセージを
筆書



御自身の体験や経験を生かし、素敵なアイデアで、地域から男女平等参画を発信されています。



相談内容	相談機関	電話番号	相談時間	
一般相談・法律相談	苫小牧市男女平等参画推進センター	32-3544	平日8:45～17:15	
配偶者等からの暴力 (DV・デートDV)	苫小牧市こども支援課 (1階南庁舎ピンクゾーン)	32-6369 32-6111 (夜間・休日の緊急連絡先は市役所代表番号)	平日8:45～17:15	
	胆振総合振興局環境生活課 (配偶者暴力相談支援センター)	0143-22-5286	平日9:00～17:00 (年末年始休日を除く)	
	女性対象	道立女性相談援助センター (配偶者暴力相談支援センター)	011-666-9955	平日9:00～17:00 (年末年始休日を除く)
		苫小牧市クローバーの会	090-6696-6186	
	ウィメンズ結 (民間シェルター)	32-0100	平日10:00～16:00 (年末年始休日を除く)	
雇用問題 セクハラ等 職場のトラブル	苫小牧警察署	35-0110		
	苫小牧総合労働相談コーナー 苫小牧市港町1丁目6番15号 苫小牧港湾合同庁舎2F 苫小牧労働基準監督署	33-7396	平日9:00～16:30 (年末年始休日を除く)	
	北海道労働局雇用均等室 札幌市北区北8条西2丁目1番1号 札幌第1合同庁舎3F	011-709-2715	平日8:30～17:15 (年末年始休日を除く)	
	女性対象	北海道ウィメンズ・ユニオン 札幌市中央区南1条西5丁目8地 愛生館ビル508B	011-221-2180	平日10:00～17:00
パープル・ユニオン		03-5689-7040	14:00～20:00 (毎週月・水・金)	

相談窓口一覽

どんなことでもお気軽にご相談ください

4階 図書資料室 ご利用案内

時間 平日9時～17時



どなたでもご利用
いただけます♪
お気軽にお立ち寄りください

男女平等参画推進センター図書資料室は、健康・防災・育児・実用など男女平等参画に関する図書をそろえています。セルフドリンクやキッズコーナーもあります。おくつろぎいただきながら、どうぞゆっくりとご覧ください。少人数での打合せにもご利用いただけます。

図書貸出

セルフドリンク 1杯**50円**

白黒コピー 1枚**10円**

新刊 紹介

皿洗いするの、どっち?

簡単 手ぬいで素敵に作れる着物リメイクの服と小物

山内マリコ著
マガジンハウス

高橋 恵美子著
家の光協会



最新版 女性のための
防災BOOK
アンアン特別編集

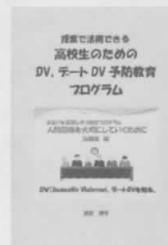
女性に伝えたい
未来が変わる働き方

授業で活用できる高校
生のためのDV、デート
DV予防教育プログラム

マガジンハウス

野村 浩子著
KADOKAWA

須賀 朋子著
かりん舎



イクボスの教科書

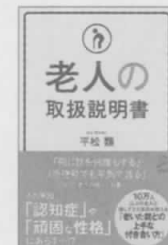
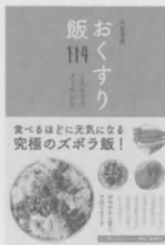
おくすり飯114

老人の取扱説明書

日経DUAL 日経BP社

大友 育美著
ワニブックス

平松 類著
SBクリエイティブ



男女平等参画推進センターご利用案内

開館時間 9:00～21:00

休館日 年末年始(12/29～1/3)

利用対象 市内に在住・在学・勤務する方

利用申込 利用日の3ヶ月前の月初日から受付
(ただし周知期間が必要な会合などは6ヶ月前から)

受付時間 4階窓口 月～金曜日の8:45～17:15
(祝日・年末年始を除く)
1階窓口 月～金曜日の17:15～20:00
土・日祝日の 9:00～20:00

所在地 〒053-0021
苫小牧市若草町3丁目3番8号
市民活動センター(ふれあい3・3)4階

お問い合わせは **電話 0144-32-3544**へ

料金表

使用料の区分	午前 9時～12時	午後 13時～17時	夜間 18時～21時	1日 9時～21時
料理実習室	1,100円	1,200円	1,300円	3,050円
講習室A	900円	1,000円	1,100円	2,550円
講習室A 2区分1室使用の場合	450円	500円	550円	1,270円
講習室B 美術工芸室 交流学習室	900円	1,000円	1,100円	2,550円
茶室、音楽室 陶芸室、研修室	800円	900円	1,000円	2,300円
和室1・2 プレイルーム	400円	450円	500円	1,150円

※上記のほか、設備・備品使用料及び冬期間暖房料がかかります。
※入場料を徴収する場合は上記料金の2倍になります。

在宅介護者の集い

「アロマで癒しタイム」

平成29年11月8日(水)

講師 アロマセラピスト Mayu 氏

家庭で寝たきりの方や認知症高齢者を介護している家族を対象に、朝のお目覚めアロマスプレーやアロマハンドクリームを作り、日頃の疲れをアロマの香りで癒していただきました。

参加者同士、互いにアロマハンドトリートメントを行い、気持ちの良い時間を過ごしました。



受講者の声

- ・家庭でも妻へ実践したいと思います。
- ・マッサージの仕方を教えて頂いて母にもやってあげようと思った。
- ・アロマ初体験!嬉しかったです。



パッチワーク花もめん

代表:岡本美千子
会員数:6名

針刺しからスタートした初心者から、会を引っ張ってくれるベテランの方まで、会員それぞれが独自に作りたいたものを作っています。

今までの手法も大切にしつつ、パッチワークの新しい手法を取り入れながら、林由美子先生から熱心にご指導いただいています。

布を縫い合わせて作品作りをするだけでなく、生地や素材や色合わせについての知識面の習得や、センター祭での作品展示以外にもサークル独自に展示会を開催するなど、「のんびり・マイペース」をサークルのモットーに、しかしメリハリのある活動を目指しています。会員募集中!お気軽にお問合わせください。



活動日 第1・3 火曜日 午前

女性に対する
暴力根絶への取り組み

11月12日から25日

パープルリボン ツリープロジェクト

来館の皆様へ、「女性に対する暴力の根絶」啓発活動に参画していただきパープルリボンツリープロジェクトを実施。同時に啓発パネルを展示。



パープルリボンとは女性に対するあらゆる暴力をなくすため、暴力根絶の意思を込めた紫色のリボンのことです



パッチワーク花もめん

代表:岡本美千子
会員数:6名

針刺しからスタートした初心者から、会を引っ張ってくれるベテランの方まで、会員それぞれが独自に作りたいたものを作っています。

今までの手法も大切にしつつ、パッチワークの新しい手法を取り入れながら、林由美子先生から熱心にご指導いただいています。

布を縫い合わせて作品作りをするだけでなく、生地や素材や色合わせについての知識面の習得や、センター祭での作品展示以外にもサークル独自に展示会を開催するなど、「のんびり・マイペース」をサークルのモットーに、しかしメリハリのある活動を目指しています。会員募集中!お気軽にお問合わせください。



活動日 第1・3 火曜日 午前

あじさい絵画サークル

代表:伊藤 幸子
会員数:19名

昭和45年のサークル発足当初から在籍している会員が多く、楽しく仲良く、程良い距離感を保てる仲間たちです。年2回開催するサークル展に向けて、野本醇先生のご指導のもと、それぞれのペースで作品作りに励んでいます。

ています。

みんな強烈な個性の持ち主ばかり!個性や味わいが作品にも表れ、同じ対象のものを描いても、様々なものが出来上がるところが感動する瞬間です。

作品作りはもちろんですが、個性を認め、協調し合える仲間と親交を深める時間も、大切なサークル活動のひとつとなっています。



活動日 第1金曜・午前午後、第2・3金曜・午前

編集・発行

平成30年3月

苫小牧市男女平等参画推進センター
指定管理者 社会福祉法人 苫小牧市社会福祉協議会

〒053-0021 北海道苫小牧市若草町3丁目3番8号
苫小牧市民活動センター4階

TEL 0144-32-3544 FAX 0144-37-2223
Eメール: danjo00@tomakomai-shakyo.or.jp
ホームページ: http://www.tomakomai-shakyo.or.jp

編集後記

日本女性会議2017とまこまい実行委員会ウエルカム部会事務局として当センタースタッフも大会運営に携わらせていただきました。ボランティアとして多くの市民の皆様へ参画していただき、「苫小牧らしい心のこもったおもてなし」で大会成功に向けてご尽力いただいたことに感謝申し上げます。

いきいきと心豊かに暮らせる男女平等参画社会の実現を目指し、この大会での学びを今後のセンター運営にも生かしていきたいと思ひます。